

研究のためカルテの情報を使用させて頂いています

◎対象となる患者さん: 消化器内科にて直視型超音波内視鏡検査を受けた方

1、研究の題名

『消化器疾患領域における直視型超音波内視鏡検査の臨床的有用性の検討』

研究期間： 2021年8月17日 ~ 2031年8月31日

2、研究の目的

当院内視鏡センターに2007年から導入した直視型超音波内視鏡は内視鏡検査と超音波検査が一回の検査で施行可能です。従来機と比べ内視鏡挿入方向の観察が容易なため安全性も高い検査です。当センターでは長年この超音波内視鏡を用い消化管や胆膵疾患の画像診断(保険診療)を行ってきています。また最近では人間ドックの消化管+胆膵疾患のスクリーニング検査としても用いられています。本研究では、直視型超音波内視鏡の画像診断としての手技成績や合併症を分析し、その有用性と問題を明らかにすることにより、今後の本検査の診断能と安全性の向上を目指します。

3、以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

対象期間： 2007年1月7日 ~ 2031年8月31日

4、本研究で使用する情報について

本研究に関して診療記録 から 以下の情報を取得します。

年齢、性別、検査時間、麻酔の方法や量、病理組織所見、画像所見、内視鏡検査所見、病変発見率、診断率、正診率、偶発症、医療費等医療会計情報、診察所見

5、取得情報の利用範囲

飯塚病院 で使用します。

6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

(部署) 内視鏡センター

(研究責任者) 赤星和也

7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

(連絡先) 0948-22-3800

(担当者名) 飯塚病院 内視鏡センター 赤星和也